

時を奏でる旅



2025.3.20-3.29

私はイタリア語の歌曲との出会いをきっかけにイタリアの言語や文化に興味を持ちました。音楽を通じて現地の人と繋がり、友達になりたい。自分のイタリア語や英語、知識がどのくらい通用するのか試したいと思い、応募しました。

	Volare Domenico Modugno	3/20 中部国際空港から香港国際空港へ
	Milano Lucio Dalla	3/21 香港→ミラノ、市役所訪問
	Il ragazzo della via Gluck Adriano Celentano	3/22 ウォーキングツアー&Eataly
	La vita è bella Nicola Piovani	3/23 トリノ観光(大聖堂、宮殿)
	Nuovo Cinema Paradiso Ennio Morricone	3/24 現地校で授業、国立映画博物館
	Notte prima degli esami Antonello Venditti	3/25 現地校で授業、エジプト博物館
	Un'emozione per sempre Eros Ramazzotti	3/26 現地校で授業、プレゼン発表
	La donna è mobile Giuseppe Verdi	3/27 ミラノ観光(スカラ座、ドゥオーモ)
	Arrivederci Roma Claudio Villa	3/28 ミラノ空港→香港国際空港
	Che sara Ricchi e Poveri	3/29 香港国際空港→中部国際空港

Maestoso

国立映画博物館の展望台は高さ約85mでトリノ市内を一望できました。計画的に造られたことがよくわかる統一感のある街並みが、地上から見ると一層美しく感じられました。さらに奥には雄大なアルプスの山々も広がり、まさに絶景でした。

dolce

legato

ff

ウンベルト一世校での授業は、英語での地理の授業や体育での護身術など、日本とは異なる学び方が新鮮でした。わからなくて困っている時も「一緒にやろう!」と優しく声をかけてもらい、とても楽しく過ごせました。最終日のプレゼンでは、名古屋・伝統文化・サブカルチャー・学校・食文化の5つのテーマに分かれて日本を紹介しました。熱心に話を聞いてくれて盛り上がりもらったことがとても嬉しかったです。発表の最後には、みんなで「風になる」を歌い、素敵な思い出となりました。



今回のイタリア派遣を通じて、貴重な経験をたくさんすることができました。イタリアはどこを撮っても絵になる美しい街で、特にトリノは王国の歴史がそのまま現実に溶け込んだような魅力的な場所でした。今まで本やテレビでしか見たことのなかった景色を実際に目の当たりできたことがとても嬉しかったです。

現地では、英語やイタリア語を使って会話する機会が多くありました。その中で、自分の語学力がまだまだ未熟であることを痛感しましたが、伝えたいという気持ちと身振り手振りを交えれば意思疎通ができることもわかりました。また、ネイティブのイタリア語を直接聞くことで、その響きの美しさを改めて実感し、さらにイタリア語が好きになりました。

この経験を活かし、今後も語学の勉強を続けていこうと思います。また、イタリアで見たものや感じたことを多くの人に伝えていきたいです。何より、イタリアで出会った友人や、一緒に派遣を経験した仲間たちとの絆が深まったことが私にとって大きな財産になりました。

海外派遣は簡単には経験できない貴重な機会です。最初は不安に思うことも大変なこともあるかもしれませんが、実際に行ってみると新しい発見や学びがたくさんあります。不安や迷いがあっても、思い切って挑戦してみてください。きっとあなたの人生にとってかけがえのない経験になるはずです。

Fine



忘れられない最高の10日間

Bonjour



in

France



姉妹都市である
ランス市へ訪問！
ソーラン節を披露
したよ♪

DAY1

名古屋→香港

DAY2

香港→フランス
ランス市役所へ表敬訪問

DAY3

ランス大聖堂 フジタ礼拝堂見学

DAY4

サンレミ聖堂 聖サンレミ美術館
POMMERY地下セラー

DAY5

サン・ジョセフ高校訪問1日目

DAY6

サン・ジョセフ高校訪問2日目

DAY7

ランス→パリ
オルセー美術館 ルーヴル美術館

DAY8

ベルサイユ宮殿 香水博物館
モンマントル

DAY9

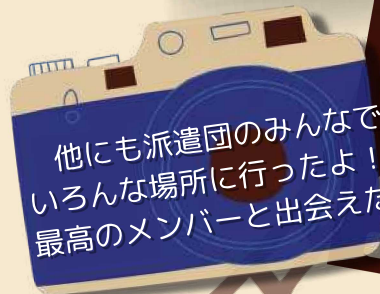
フランス→香港

DAY10

香港→名古屋



日本生まれのフ
ランス画家・彫刻家
藤田嗣治が手掛け
たフジタ礼拝堂



他にも派遣団のみんなで
いろんな場所に行ったよ！
最高のメンバーと出会えた！



私は将来デザインの仕事に就くという夢を持つようになってから様々なデザインに触れたい、考え方を広げたいと思うようになりました。そこで自分が大好きで行ってみたいと思っていた場所、フランスではどのようなデザインが主に使われているのか、流行りなのかなどを知りたいと思い海外派遣に応募しました。私はフランス語が話せるわけではないので、フランス語はもちろん、英語さえあまり得意ではありません。なので行くまではすごく不安でした。しかし現地の方々はジェスチャーで伝えてくれたり、私達が理解出来るような英語で話してくれたりとても優しく接してくれました。交流というのは、言語や住む場所が違ったとしても互いに知りたい、話したいという姿勢があれば出来るものということに気付かされました。今回の派遣では目的だったデザインの他にも新たに学びになったことや貴重な体験になったことが沢山ありました。この派遣に参加することが出来て本当に本当に良かったと思っています。なので少しでも海外派遣をやってみようか悩んでいる方は是非この貴重なチャンスを掴み取って欲しいです！応援しています！

名古屋市立
高校

フランス派遣

2025
3/20→3/29

～歴史と芸術を感じた10日間～

DAY1

名古屋から香港へ

ランス市役所
表敬訪問

DAY2

香港からパリへ
ランス市役所に表敬訪問

DAY3

ランス大聖堂、フジタ礼拝堂 見学

名古屋市と姉妹都市であるランス市へ！
市長さんたちに挨拶をしたり、
ソーラン節を披露したり、写真を撮ったり！
たくさん話しかけてくださって楽しかったです！

DAY4

サン＝レミ聖堂・美術館、
POMMERYの地下セラー、
ヴィラ・ドモアゼル 見学

DAY5

サン・ジョセフ高校へ訪問

DAY6

サン・ジョセフ高校へ訪問

DAY7

パリへ
オルセー美術館、ルーヴル美術館 見学

DAY8

ベルサイユ宮殿、香水博物館 見学

DAY9

パリから香港へ

サン・ジョセフ高校

DAY10

香港から名古屋へ

フジタ礼拝堂

日本人であり、フランス人でもある藤田嗣治が作った
フジタ礼拝堂（本名：平和の聖母）を見学しました。
中には美しい壁画やステンドグラスがありました。
日本画の要素も取り入れられていて、
とても不思議な感じがしました。

折り紙
ワークショップ！

学校のチャペルで！

香水作り！

プレゼン！

クラブ活動！

ランス大聖堂！

スポット

とても充実した2日間でした！
英語で交流するのは大変でしたが、
伝わるととても嬉しかったです！

La vie est belle！

私は、海外の広告や看板、パンフレットなどの配布物にはどのようなデザインのものがあるのか、観察することで今後のものづくりに繋がりたいと思い、今回の派遣に応募しました。実際に街にある看板や案内表示を見て、誰かに案内するものはイラストが載っていたり、複数の言語が書かれていたりするものが多く、商品やお店の紹介をするポスターは、シンプルでオシャレなものが多いと感じました。また、美術館では展示品の説明をする案内表示がほとんどなく、より一層芸術の世界に没頭できました。他にも、見る人を惹きつけるようなデザインのものがたくさんあったので、今後のものづくりの参考にしたいと思います。とても良い経験になると思うので、みなさんもぜひ、海外派遣に挑戦してみてください！

